

4 山形県教育委員会の今後の取組みについて

新型コロナの感染防止対策を徹底の上、県内全ての小・中学校・高等学校・市町村教育委員会・各教育事務所の連携を進めながら、児童生徒の運動習慣の充実と体力向上を図っていく。

(1) 新体力テスト結果の分析・提言を踏まえた取組みの充実

有識者を交えた体力向上推進委員会による本調査結果の課題等の分析・提言について、県内全ての小・中・高等学校の体育担当教員が参加する体力向上対策会議において共有し、各学校における体力向上に向けた「1学校1取組み」等の充実を図る。

(2) 児童生徒の運動能力を伸ばし、かつ、楽しい体育授業の展開に向けた教員の指導力向上

各学校において調査結果から児童生徒の運動能力の傾向を分析し、課題となっている能力を伸ばしつつ、楽しい体育の授業を実施できるよう体育担当教員の指導力の向上を図る。

(3) 児童生徒が日常的に運動に取り組むことにつながる資料等の提供

体力低下の要因とされている3点の改善に向け、児童生徒が学校以外の日常生活において自ら積極的に運動に取り組む環境づくりとして、児童生徒が日常的に行える運動の取組みの事例等をまとめ、学校を通して提供できるよう進めていく。

【体育授業の充実と学校課題に応じた効果的な「1学校1取組み」の推進】

※1 学校1取組み:各学校が主体的に行う体力づくりに向けた取組み

- ア. 運動の特性に触れ、運動の楽しさを味わうことができる授業づくりを促し、運動の日常化を図る。
- イ. 地域の実態や発達の段階に合わせて、体力向上につながる授業づくりと学校の教育活動全体で行う体力づくりの実践を促す。
- ウ. 中・高の保健体育科教員を対象に体育授業指導力向上研修会を実施し、新学習指導要領を踏まえた体育・保健体育授業の充実を図る。
- エ. 「令和4年度体力向上指導者養成研修」受講者より小・中・高等学校の教員対象に伝達講習会を実施する(小・中学校は教育事務所単位で行う)。
- オ. 小学校教員等を対象に、小学校低・中学年向けの楽しい体育授業づくり指導者講習会を実施する。

【部活動指導者講習会等の実施】

- ア. 運動部活動指導者研修会を実施する。
- イ. 部活動担当者や部活動指導員等に対し、効果的・効率的な指導等についての研修会を実施する。

【山形県体力・運動能力調査システムの活用】

- ア. 各学校が児童生徒の体力や運動習慣等を把握するために、県内全ての小・中・高等学校の全児童生徒を対象に調査を実施。
- イ. 児童生徒が自分の体力を把握したり、学校と家庭が子どもの体力向上について連携を図る資料としたりするために、各学校がシステムから各個人の体力調査結果の個人カードを作成するよう推進する。

【次代を担う子どもの元気アップ推進事業】

◎子どもの体力向上推進委員会による体力向上の取組みの推進

- ア. 小・中・高等学校合同の体力向上対策会議を実施する。
- イ. 効果的な取り組み事例の共有化(「楽しく体を動かそう」DVDの活用促進を含)を進める。
- ウ. ドリームキッズ育成プログラムを体育授業に提供し、体育授業の充実・資質向上を推進する。

◎令和の日本型学校体育構築支援事業の実施

- ア. 武道指導推進モデル校4校を指定する。指定校に対し、武道に係る地域スポーツ指導者等を派遣し武道領域の体育授業の充実と体育担当教員の資質向上を目指す。
- イ. 安全で効果的な小・中学校体育授業の充実に向けて実技サポーターを派遣する。

【中学校・高等学校部活動指導員配置事業の実施】

- ア. 県内全ての中学校と、高等学校では7校に部活動指導員を配置するとともに、部活動指導員を対象とした、山形県における運動部活動の在り方に関する方針に沿った研修会を実施する。

【子どもの健康づくり連携事業(学校保健)との連携】

- ア. 学校における健康課題解決に向けた連絡協議会を開催し、児童生徒の発育や疾病状況を把握するとともに、運動の習慣化はじめ生活習慣の改善について検討を行うことで、体力向上の促進を図る。